令和元年度 長野県公共図書館初任職員研修会

# レファレンス実習

- 思考の引き出しを増やそう -

2019年7月18日(木) 宮田村図書館

2019年7月24日(水) 坂城町立図書館

県立長野図書館

本日のながれ

• 開会、オリエンテーション	10:00-10:10【 <b>10</b> 分】
<ul><li>レファレンスを共有する</li></ul>	10:10-11:10【 <b>70</b> 分】
<ul><li>レファレンスツールを知る</li></ul>	11:15-12:00【 <b>45</b> 分】
● 昼休み	12:00-13:00【 <b>60</b> 分】
• 「人」に寄り添うレファレンス	13:00-15:50【 <b>180</b> 分】
<ul><li>まとめ、閉会</li></ul>	15:50-16:00【 <b>10</b> 分】

## 本日の目的

- ▶何でも良いので「武器」を1つ持つこと
- 「レファレンスはこわくない」と思えるように なること
- 「人」に寄り添った視点でレファレンスサービス を考えられるようになること

# 事務連絡

いっぱい話して、考えて、思考の引き出しを増やしちゃおう!

### レファレンス実習

**一「人」に寄り添うレファレンスー** 

# 多実習のながれ<br/>

• 実習の目的・ながれの説明	13:00-13:05【 <b>05</b> 分】
• グループワーク 1	13:05-13:40【 <b>35</b> 分】
• グループワーク 2	13:40-14:45【 <b>65</b> 分】
• 休憩	14:45-14:55【 <b>10</b> 分】
• <b>発表・講評・検討</b> (@5分+3分×6班+α)	14:55-15:55【 <b>60</b> 分】
<ul><li>まとめ、閉会</li></ul>	15:55-16:00【 <b>05</b> 分】

## この実習は、

# 冷蔵庫の残り物だけで 夕食を作る

ようなものです。

## 実習の目的

■状況に応じた回答パターンの引き出しを 増やすこと

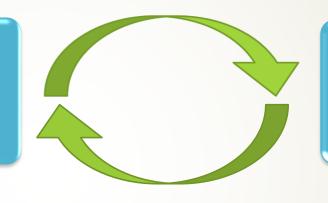
自館資料を評価、組織化していくための きっかけづくり

#### グループワーク 1 (35分)

課題を 把握する



調査方針をたてる



資料収集

1. 質問から「**連想される** キーワード」を、でき るだけたくさん<u>付箋に</u> 書き出しましょう。

2. NDCを参考にして、 キーワードに関連 する資料を集めま しょう。

主題・キーワード、分類、資料の種別、視点…etc

#### グループワーク 2 (55分)

追加課題を 把握する



調査方針をたてなおす



資料収集



まとめる

「具体的な質問 者像」をふまえ て、改めて「問 い」を捉え直し ましょう。

相手・状況に応じて、どのような 「視点」から回答したらよいかを 考え、適切な情報を集めましょう。

- ■その人が求めている情報の「種類」「方向性」とは?
- その要求に応えるためにはどんな情報源が適切?

考えた視点、調査のプロセ

スを模造紙に まとめましょ う。

質問者像ごと に簡潔に!

#### 11 グループワーク2のまとめ方(例)

- 課題の人物はこういう状況だと推察した。
- 必要な情報・対応はこうだと考えた。
- したがって、〇〇を調べた。
- ■□□も使ったが、適していないと判断した。
- ■最終的に、△△と回答した。

# 2 発表·講評·検討

#### 【発表内容】

①GW1で書き出したキーワード

②GW2で考えた視点・調査のプロセス

【持ち時間】1グループ 5分

## まとめ

- ■真実はひとつじゃない
- ■想像力・連想力・対応力
- →日常はすべて研修になる

### 「図書館があって良かった」 と思ってくれる人が 1人でも増えますように。

なにか困ったことがあったら お気軽に県立長野図書館へご連絡ください。 一緒に考えましょう!

